

高知市の子どもを健やかに育み、地域における子育て支援を
より一層進めていくために実施するアンケートです。

ご協力をお願いいたします。

◆調査票では、お子さんの教育・保育事業(幼稚園・保育所など)の利用状況や今後の
ご意向、子育てに関するお考え、保護者の方の就労状況などをおうかがいしています

子育て中の市民の皆様へ

高知市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～調査ご協力をお願い～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高知市では、2020年度から2024年度を計画期間とする「第2期高知市子ども・子育て支
援事業計画」の策定に当たり、教育・保育、子育て支援の利用状況や今後の利用希望等を
把握するため、本アンケートを実施いたします。

この調査は、市内にお住まいの小学4年生のお子さんがいるご家庭の中か
ら無作為に選り、ご協力を願って実施いたします。回答は、調査票、個人の特定や他の目的
への利用などは一切ありません。

この調査を通じて得られた結果は、高知市におけるこれからの子育て支援や、子どもた
ちのための計画を策定していく上で大切な情報となります。ご多忙のところお手数
をおかけいたしますが、調査の進捗をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申
し上げます。

調査票は平成30年12月7日(金)までに、
同封の返信用封筒(切手不要)にてご返送ください。

平成30年11月

高知市長 岡崎 誠也



高知市子ども未来部イメージキャラクター みーちゃんらいくん

ご質問・ご意見などはこちらへ

高知市子ども未来部 子育て給付課
〒780-8571 高知市本町5丁目1-4 5
電話：088-823-9447
FAX：088-823-9368

※調査票への回答に手助けなどを
必要とされる方はご連絡ください。

1 お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 宛名のお子さんがお住まいの地域はどこですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 上街	2. 高知街	3. 南街	4. 北街	5. 下知	6. 江ノ口
7. 小高坂	8. 旭街	9. 潮江	10. 三里	11. 五台山	12. 高須
13. 布師田	14. 一宮	15. 秦	16. 初月	17. 朝倉	18. 鴨田
19. 長浜	20. 御畳瀬	21. 浦戸	22. 大津	23. 介良	24. 鏡
25. 土佐山	26. 春野				

お住まいの地域がわからない場合は住所をお書きください。	[]	町	[]	丁目
-----------------------------	---	--	---	---	---	--	---	----

問2 宛名のお子さんの生年月月をお書きください。

平成 [] 年 [] 月 生まれ
------	--	-------	--	---------

問3 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人おられますか。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、一番小さいお子さん(末子)の生年月月をお書きください。

子どもは全部で [] 人	一番小さい子どもは 平成 [] 年 [] 月 生まれ
-----------	--	-----	-------------------	--	-------	--	---------

問4 この調査にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	----------	--	---

問5 この調査にご回答いただいている方の、記入日現在の満年齢を、次の区分でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 20歳未満	2. 20~24歳	3. 25~29歳	4. 30~34歳
5. 35~39歳	6. 40~44歳	7. 45~49歳	8. 50歳以上

問6 この調査にご回答いただいている方の、配偶関係についてお答えください。【当てはまる番号1つに○】 ※配偶者とは、結婚している相手方のことを言います。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【当てはまる番号1つに○】

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他 ()	

問8 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。預かってもらうことに関する状況と合わせてお答えください。【人・状況とも当てはまるものすべてに○】

預かってもらえる人	預かってもらうことに関する状況
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	ア. 親族の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる イ. 親族の負担が大きく心配 ウ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある エ. その他 ()
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	オ. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる カ. 友人・知人の負担が大きく心配 キ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある ク. その他 ()
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	
5. いずれもない	

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 親や家族	2. 友人や知人	3. 近所の人	4. 保育士
5. 幼稚園教諭	6. 保健師	7. かかりつけの医師	
8. 母子保健コーディネーター	9. 地域子育て支援センター		
10. 市や県の子育て関連担当窓口	11. 民生委員・児童委員		
12. その他 ()	13. 相談できる人はいない（場所はない）		

問10 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。



2 お子さんの父親・母親の就労状況についてうかがいます。

◆宛名のお子さんのお父さんの状況についてうかがいます。(母子家庭の方は回答不要です)

問1-1 お子さんのお父さんは現在就労していますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイム（常勤の会社員・自営業・常勤の派遣社員や契約社員など）
2. フルタイムであるが休んでいる（育児休業・介護休業中など）
3. パート・アルバイト等（派遣社員や契約社員でフルタイムでない方を含む）
4. パート・アルバイト等であるが休んでいる（育児休業・介護休業中など）
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問1-1で「3」「4」（パート・アルバイト）に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 フルタイムへの転換希望がありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ予定はない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問1-1で「1」「2」「3」「4」（フルタイム、パート・アルバイト）に○をつけた方にうかがいます。

問11-2 平均的な就労状況についてお答えください。〔勤務日数，就労時間（残業時間・休憩時間を含む），家を出る時間，帰宅する時間〕

※育児休業・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

1週間当たり〔 〕日勤務	1日当たり〔 〕時間
家を出るのは〔 〕時頃	家に帰るのは〔 〕時頃

問1-1で「5」「6」（就労していない，就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。

問11-3 就労したいという希望はありますか。【当てはまる番号1つに○をつけ，〔 〕内に必要事項を記入してください】

1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→ 希望する就労形態は〔ア. フルタイム イ. パート・アルバイト等〕
希望する就労時間は、1週間当たり〔 〕日，1日当たり〔 〕時間
2. 1年以上先、一番小さい子どもが〔 〕歳になったころに就労したい
3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

◆宛名のお子さんのお母さんの状況についてうかがいます。(父子家庭の方は回答不要です)

問12 お子さんのお母さんは現在就労していますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイム（常勤の会社員・自営業・常勤の派遣社員や契約社員など）
2. フルタイムであるが休んでいる（産前産後休業・育児休業・介護休業中など）
3. パート・アルバイト等（派遣社員や契約社員でフルタイムでない方を含む）
4. パート・アルバイト等であるが休んでいる（産前産後休業・育児休業・介護休業中など）
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問12で「3」「4」（パート・アルバイト）に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 フルタイムへの転換希望がありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ予定はない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問12で「1」「2」「3」「4」（フルタイム、パート・アルバイト）に○をつけた方にうかがいます。

問12-2 平均的な就労状況についてお答えください。【勤務日数、就労時間（残業時間・休憩時間を含む）、家を出る時間、帰宅する時間】

※産前産後休業・育児休業・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時、19時20分→20時）

1週間当たり〔 〕日勤務	1日当たり〔 〕時間
家を出るのは〔 〕時頃	家に帰るのは〔 〕時頃

問12で「5」「6」（就労していない、就労したことがない）に○をつけた方にうかがいます。

問12-3 就労したいという希望はありますか。【当てはまる番号1つに○をつけ、〔 〕内に必要事項を記入してください。】

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
→ 希望する就労形態は〔ア. フルタイム イ. パート・アルバイト等〕
希望する就労時間は、1週間当たり〔 〕日、1日当たり〔 〕時間
2. 1年以上先、一番小さい子どもが〔 〕歳になったころに就労したい
3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

3 宛名のお子さんの教育・保育事業の利用状況と今後の利用希望について うかがいます。

※「定期的に利用している教育・保育事業」とは、幼稚園や保育所など、月単位で定期的に利用している事業を指します。

問13 宛名のお子さんについて、年間を通じて平日に定期的に利用している教育・保育事業（幼稚園や保育所など）がありますか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（高知市の認可を受けた定員20人以上の施設）
4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（高知市の認可を受けた定員6～19人の施設 ※主に3歳未満児対象）
6. 事業所内保育施設（企業や法人などが主に従業員用に運営する施設）
7. その他の認可外の保育施設（認可保育所以外の保育施設、託児所など）
8. ファミリー・サポート・センター （地域住民が会員となり、子育ての助け合いをする有償ボランティア組織）
9. 障がいのある子ども、発達支援が必要な子どものための通所施設
10. その他（ <input type="text"/> ）
11. 利用している教育・保育事業はない（→次のページの間13-4へお進みください。）

問13で「1」から「10」に○をつけ、教育・保育事業を利用している方にうかがいます。

問13-1 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。
〔〕内に具体的な数字でお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時、19時20分→20時）

1週間当たり〔 <input type="text"/> 〕日	1日当たり〔 <input type="text"/> 〕時間 《〔 <input type="text"/> 〕時から〔 <input type="text"/> 〕時まで》
---------------------------------	---

問13-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。【当てはまる番号1つに○】

1. 上街	2. 高知街	3. 南街	4. 北街	5. 下知	6. 江ノ口
7. 小高坂	8. 旭街	9. 潮江	10. 三里	11. 五台山	12. 高須
13. 布師田	14. 一宮	15. 秦	16. 初月	17. 朝倉	18. 鴨田
19. 長浜	20. 御畳瀬	21. 浦戸	22. 大津	23. 介良	24. 鏡
25. 土佐山	26. 春野	27. 高知市外〔 <input type="text"/> 〕市・町・村			
地域がわからない場合は、住所をお書きください。		〔 <input type="text"/> 〕町〔 <input type="text"/> 〕丁目			

問13-3 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由についてうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（）

問13で「11」に○をつけ、教育・保育事業を利用していない方にうかがいます。

問13-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 子どもの教育や発達のために利用する必要がない（自分の手で子育て・教育を行いたい）
2. 子どもの母親か父親が就労していないため、利用する必要がない
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみているため、利用する必要がない
4. 近所の人や父母の友人・知人がみているため、利用する必要がない
5. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 子どもがまだ小さいため（〔〕歳くらいになったら利用しようと考えている）
10. その他（）



[参考] この調査で扱う幼児期の教育・保育施設について

幼稚園	学校教育法の認可を受けた、3～5歳児に対して学校教育を行う施設。
認可保育所	児童福祉法の認可を受けた、「保護者の就労等により保育を必要とする」0～5歳児に対して保育を行う定員20人以上の施設。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持ち、教育・保育を行う施設。
小規模な保育施設	児童福祉法の認可を受けた、「保護者の就労等により保育を必要とする」0～2歳児に対して保育を行う定員6～19人の施設。
事業所内保育施設	企業や法人などが従業員用に設置した保育施設。
認可外保育施設	認可保育所以外の保育施設（託児所など）。

ご協力いただき、ありがとうございます。
引き続きよろしく申し上げます。

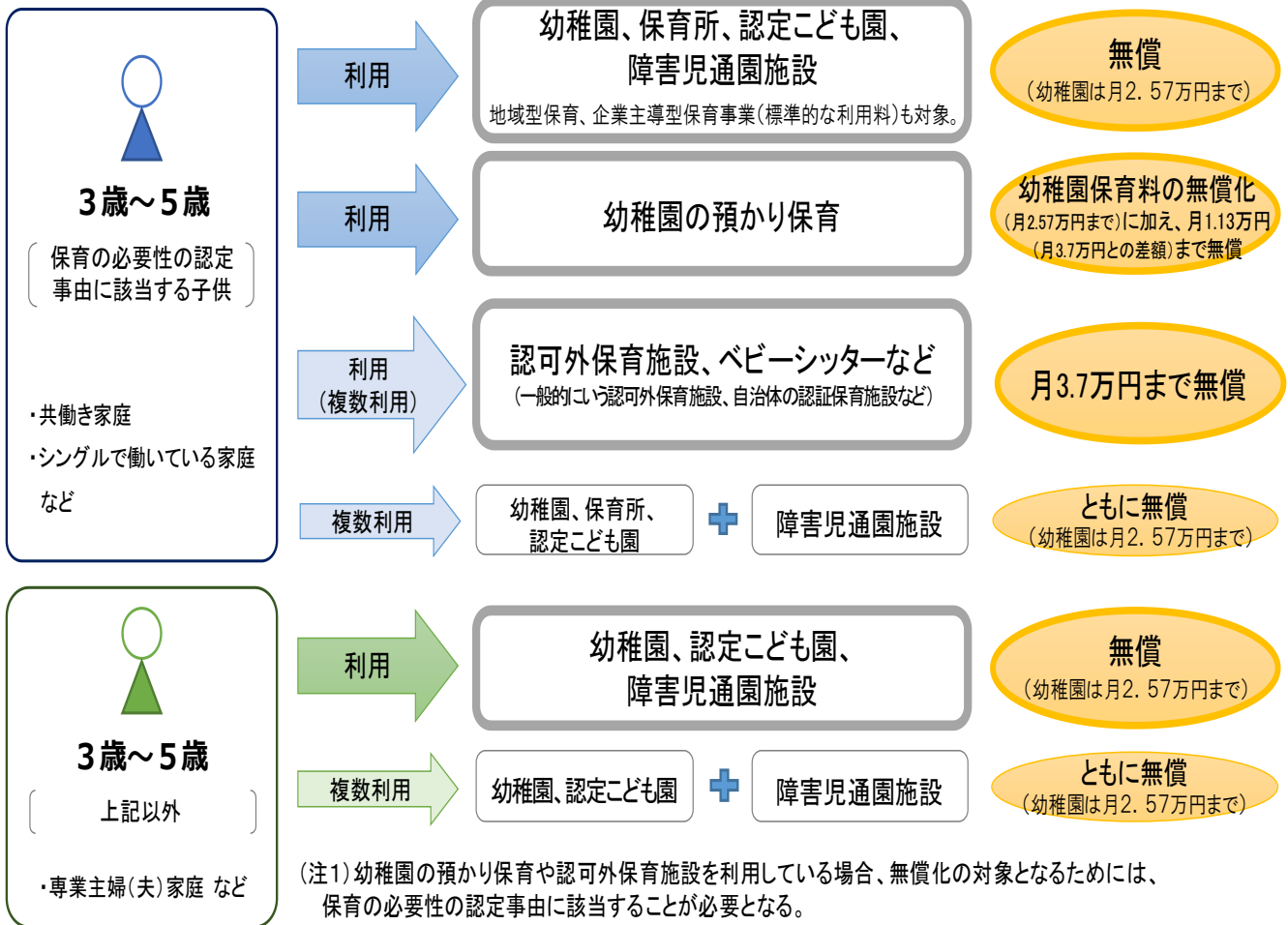


幼稚園・保育所・認定こども園等の利用料の無償化（軽減）について

2019年10月1日から国の制度により幼稚園、保育所、認定こども園、その他の教育・保育事業の保育料や施設利用料の無償化や軽減が予定されています。（ただし、延長保育の利用料、送迎費、食材料費、行事費等は無償化や軽減の対象とはならず負担が必要です。）

主な内容は以下の表のとおりです。よくご覧いただいた後に次のページの間14をお答えください。

幼児教育の無償化の具体的なイメージ（例）



住民税非課税世帯については、0歳～2歳児についても上記と同様の考え方により無償化の対象となる。この場合、月4.2万円まで無償。

(注2) 上記のうち認可外保育施設及びベビーシッターについては、認可外保育施設の届出をし、指導監督の基準を満たすものに限る(ただし、5年間の経過措置として、指導監督の基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする猶予期間を設ける)。

※出典：幼児教育の無償化に関する住民・事業者向け説明資料（内閣府ホームページ）



幼児教育の無償化についての詳しい内容は、内閣府子ども・子育て本部のホームページをご覧ください。
http://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/outline/pdf/free_ed-setsumeij2.pdf



◆すべての方にうかがいます。

問14 前ページに記載した内容で幼児教育の無償化が拡大した場合、年間を通じて平日に定期的に利用したいと考える教育・保育事業（幼稚園や保育所など）をお答えください。【当てはまる番号すべてに○】

※現在、利用している、利用していないにかかわらず、利用したいと考える事業をお答えください。

- | |
|---|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） |
| 2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ） |
| 3. 認可保育所（高知市の認可を受けた定員20人以上の施設） |
| 4. 認定こども園（幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設） |
| 5. 小規模な保育施設（高知市の認可を受けた定員6～19人の施設 ※主に3歳未満児対象） |
| 6. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業 ※主に3歳未満児対象） |
| 7. 事業所内保育施設（企業や法人等が主に従業員用に運営する施設） |
| 8. その他の認可外の保育施設（認可保育所以外の保育施設、託児所など） |
| 9. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業 ※主に3歳未満児対象） |
| 10. ファミリー・サポート・センター（地域住民が会員となり、子育ての助け合いをする有償ボランティア組織） |
| 11. 障がいのある子ども、発達支援が必要な子どものための通所施設 |
| 12. その他（ <input type="text"/> ） |
| 13. 利用したい教育・保育事業はない（→問18へお進みください。） |

問14で「1」から「12」に○をつけ、教育・保育事業を利用したいと考える方にうかがいます。

問14-1 平日に定期的に利用したい教育・保育事業について、どのくらい利用したいと考えていますか。【】内に具体的な数字でお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時、19時20分→20時）

1週間当たり【 <input type="text"/> 】日	1日当たり【 <input type="text"/> 】時間 《【 <input type="text"/> 】時から【 <input type="text"/> 】時まで》
---------------------------------	---

問14-2 平日に定期的に利用したい教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。【当てはまる番号1つに○】

1. 上街	2. 高知街	3. 南街	4. 北街	5. 下知	6. 江ノ口
7. 小高坂	8. 旭街	9. 潮江	10. 三里	11. 五台山	12. 高須
13. 布師田	14. 一宮	15. 秦	16. 初月	17. 朝倉	18. 鴨田
19. 長浜	20. 御畳瀬	21. 浦戸	22. 大津	23. 介良	24. 鏡
25. 土佐山	26. 春野	27. 高知市外【 <input type="text"/> 市・町・村】			
地域がわからない場合は、住所をお書きください。		【 <input type="text"/> 】町【 <input type="text"/> 】丁目			

問14-3 平日に定期的に教育・保育事業を利用したい理由についてうかがいます。【当てはまる番号すべてに○】

1. 自宅・実家に近い	2. 職場に近い	3. 交通の便が良い
4. 施設の評判が良い	5. きょうだい通っている	6. その他（ <input type="text"/> ）

問14で「1」または「2」に○をつけ、かつ「3」から「12」にも○をつけた方にうかがいます。

問14-4 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。【当てはまる番号1つに○】

1. はい	2. いいえ
-------	--------

◆問14で「1」から「12」に○をつけ、教育・保育事業を利用したいと考える方にうかがいます。

問15 土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。【当てはまる番号1つに○】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時、19時20分→20時）

土曜日	1. ほぼ毎週利用したい 〔 〕時から〔 〕時まで	2. 月に1～2回は利用したい	3. 利用する必要はない
日曜・祝日	1. ほぼ毎週利用したい 〔 〕時から〔 〕時まで	2. 月に1～2回は利用したい	3. 利用する必要はない

問15で「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問15-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他（ ）	

◆問13で「幼稚園」に通園している方にうかがいます。

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業（預かり保育など）の利用を希望しますか。【当てはまる番号1つに○】

また、希望がある場合は、利用したい時間帯をお書きください。

利用希望	1. ほぼ毎日利用したい	2. 週に数日利用したい	3. 利用する必要はない
希望時間	〔 〕時から〔 〕時まで		

問16で「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他（ ）	



[参考] 病児保育事業について

<p>病児保育事業とは？</p>	<p>子どもが病中や病気の回復期にあつて、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業。 ＊利用時間は、8：00～18：00（月曜日～土曜日（祝日除く）） （ぱんぷきんのみ月曜日～金曜日（祝日除く）） ＊利用料は、0円～2,000円（課税状況により異なります）</p>
<p>実施施設</p>	<p>≪病児対応型・病後児対応型≫ ・愛あいルーム（三愛病院） ・キューピットハウス（細木病院） ・ラベンダー（うららか保育園） ・もみくんち（もみのき病院） ≪病後児対応型≫ ・病後児保育室ぱんぷきん（宮前保育園）</p>

問17-1で「1」または「4」から「8」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問17-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。【当てはまる番号に○】

思った場合は、できれば仕事を休んで看たいと思う日数を、休んで看ることが難しい場合は理由をお答えください。

<p>1. できれば仕事を休んで看たいと思った → <u>希望する日数</u>は、問17-1で1または4～8と答えた合計日数に対して〔 〕日</p>
<p>2. 休んで看ことは難しい → <u>その理由</u>は、ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない イ. 自営業なので休めない ウ. 休暇日数が足りなくて休めない エ. 仕事が忙しくて休めない オ. その他（ ）</p>



[参考]

事業名	概要	利用料
<p>保育所での一時預かり （一時保育）</p>	<p>保護者の急病、通院、仕事、リフレッシュの際などに、お子さんを一時的に預かる事業。保育所・幼稚園へ在籍していないお子さんが対象。</p>	<p>園により異なります</p>
<p>幼稚園での預かり保育</p>	<p>幼稚園に就園中のお子さんを、通常の保育時間を延長して預かる事業</p>	<p>園により異なります</p>
<p>ファミリー・サポート・センター</p>	<p>仕事や家庭の都合などで子育ての手助けをしてほしい「依頼会員」と、お手伝いできる「援助会員」が登録し、会員間で助け合いをする有償ボランティア組織</p>	<p>1時間600円～</p>
<p>ショートステイ</p>	<p>保護者が一時的にお子さんの養育が困難になったとき児童養護施設等で預かる事業（原則7日間を限度）</p>	<p>1日5,350円以内</p>
<p>トワイライトステイ</p>	<p>仕事などで恒常的に保護者の帰宅が遅い場合に、母子生活支援施設でお子さんを預かり、食事や生活面などの援助を行う事業（午後5時頃～午後9時）</p>	<p>1日750円以内</p>

◆すべての方にうかがいます。

問18 この1年間に、保護者の入院や出張など泊まりがけの用事などにより、お子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならなかったことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含む)。【当てはまる番号に○】

1. そうということがあった	2. そうということはなかった
----------------	-----------------

問18-1 そのときにどのように対処しましたか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけ、右欄にこの1年間の合計日数をお書きください。

1. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	泊
2. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業)	泊
3. 2以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
6. その他(くわしく)	泊

問18-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問19 この1年間で、保護者の方の用事(冠婚葬祭、病気、リフレッシュ、親の通院、不定期の就労等)の目的で、宛名のお子さんを一時的に預けたことはありますか。【当てはまる番号に○】
利用があった場合はこの1年間に利用した事業を選択し、それぞれの日数をお答えください。

※半日の場合も1日とカウントしてください。

1. 利用した
→ <u>利用した事業</u> は、ア. 保育所での一時預かり：年に〔 〕日 イ. 幼稚園での預かり保育(定期的なものは除く)：年に〔 〕日 ウ. ファミリー・サポート・センター：年に〔 〕日 エ. ショートステイ：年に〔 〕日 オ. トワイライトステイ：年に〔 〕日 カ. その他()：年に〔 〕日
2. 利用しなかった
→ <u>その理由</u> は、ア. 特に利用する必要がない イ. サービスを知らなかった ウ. サービスの質が不安 エ. 場所や時間が合わない オ. 利用料がかかる・高い カ. 利用の仕組みがわからない キ. 定員を超えており、利用できなかった ク. その他()

4 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問2 1 宛名のお子さんについて、お子さんが小学校に就学された後、放課後（平日の授業終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

低学年の時（1～3年生）と高学年の時（4～6年生）に分けて、それぞれ希望する場所に○をつけ、1週間当たりの希望日数をお答えください。また、放課後児童クラブを選んだ場合には、利用を希望する時間もお書きください。

※時間については24時間制で切り上げてお書きください。（7時45分→8時，19時20分→20時）

※参考：現在、放課後児童クラブの通常の開設時間は、下校から18時までです。

希望する場所【番号に○，複数選択可】	1週間当たりの希望日数・時間【数字を記入】	
	低学年（1～3年生）	高学年（4～6年生）
1. 自宅	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
3. 習い事（スポーツ，塾など）	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
4. 児童館	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
5. 放課後子ども教室	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
6. 放課後児童クラブ	週に〔 〕日くらい 下校から〔 〕時まで	週に〔 〕日くらい 下校から〔 〕時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
8. 支援が必要な子どものための通所施設 (放課後等デイサービス, 特別支援学校における障がい児児童クラブ等)	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい
9. その他（公民館，公園など）	週に〔 〕日くらい	週に〔 〕日くらい



【参考】放課後子ども教室と放課後児童クラブ（平成30年11月1日現在）

放課後子ども教室	地域の方の協力を得て、放課後などに小学校の運動場で遊んだり、室内で宿題をするなどして過ごします。保護者の就労の有無にかかわらず利用できます。 対象は小学校1～6年生。	☆利用料 原則無料 (傷害保険加入は自己負担)	☆実施 はりまや橋小・浦戸小・布師田小・久重小・行川学園・土佐山学舎・鏡小(7校)
放課後児童クラブ	保護者が就労等により昼間家庭にいない場合など、支援員の見守りにより、子どもの生活の場を提供します。 対象は原則小学校1～3年生。	☆利用料 月額8,100円	☆実施 上記小学校以外と はりまや橋小(35校)

問23 お住まいの地域における子育ての環境や支援についてどのように感じていますか。【それぞれ当てはまる番号1つに○】

	満足	ふつう	不満	わからない
①子育てに関する情報が豊富	1	2	3	4
②子育てに関する相談がしやすい	1	2	3	4
③保育サービスが充実している	1	2	3	4
④教育環境が充実している	1	2	3	4
⑤気軽に利用できる遊び場が整っている	1	2	3	4
⑥子育てサークル・サロンなどの活動が盛ん	1	2	3	4
⑦子育てと仕事の両立がしやすい	1	2	3	4
⑧公共施設や道路が子育てに配慮されている	1	2	3	4
⑨地域ぐるみで子育てを行う雰囲気がある	1	2	3	4
⑩子どもに対する犯罪や事故が少ない	1	2	3	4

問24 宛名のお子さんは現在、地域子育て支援センターなど、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。【当てはまる番号すべてに○】
また、おおよその利用回数（頻度）をお書きください。

1. 地域子育て支援センター ⇒ 1か月当たり〔 〕回程度
2. 子育てサロン等 ⇒ 1か月当たり〔 〕回程度
3. 利用していない

問24-1 現在利用していない理由はどのようなことですか。【当てはまる番号すべてに○】

1. 近くに地域子育て支援センター等がない	2. 開催時間・日数等が合わない
3. 交通手段がない	4. 施設に駐車場がない
5. 子どもが就園しているので、行く必要がない	6. 子どもがまだ小さい
7. 他の保護者との交流が苦手	8. 地域子育て支援センター等を知らなかった
9. 特に理由はない	10. その他（ ）





[参考]

地域子育て支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ あい(母子生活支援センターちぐさ内) ・ ぽけっとランド(西部健康福祉センター内) ・ くすくすひろっぱ(東部健康福祉センター内) ・ いるかひろば(港孕保育園内) ・ にこにこひろば(朝倉中央保育園内) ・ あそぼっと(若葉保育園内) ・ たんぼぼ(あざみの保育園内) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ うららかなかよし広場(うららか保育園内) ・ はるの・わくわくぽけっと(春野あじさい会館内) ・ こあら(神田保育園内) ・ おおつ・にじいろひろば(大津保育園内) ・ 親子みかづき広場(みかづき第二幼稚園内) ・ さくらんぼの森(帯屋町チェントロビル2階)
子育てサロン等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高須ふれあいセンター育児サークル ・ あそぼっと(布師田ふれあいセンター) ・ そら(初月ふれあいセンター) ・ さくら(南街公民館) ・ ほっとランド秦(秦ふれあいセンター) ・ 江ノロコミュニティセンター育児サロン ・ 下知スマイルひろば(下知コミュニティセンター) ・ こどもの国(保健福祉センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ まかしちよき親子広場(介良ふれあいセンター) ・ Mama★Kids(上本宮町山手公民館) ・ ありんこ組(口細山公民館) ・ ぴよぴよ(旭北町集会所) ・ つみき(上町ピュアリフレビル) ・ かがみっこくらぶ(鏡公民館) ・ BeBe・Land(木村会館) ・ HAPPY(横内公民館)

問25 地域子育て支援センターなどを、今は利用していないができれば利用したい、あるいは利用日数を増やしたいという希望はありますか。【それぞれ当てはまる番号1つに○】
また、希望がある場合は、利用したい回数をお答えください。

地域子育て支援センター	1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい 3. 利用希望はない	➡	1か月当たり [] 回程度
子育てサロン等	1. これから利用したい 2. 利用日数を増やしたい 3. 利用希望はない	➡	1か月当たり [] 回程度

問26 高知市等が実施している子育て支援事業の認知度・利用度についてうかがいます。
下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。
また、今後利用したいと思いませんか。【それぞれ当てはまる番号に○】

事業名	知っていますか		利用したことがありますか		今後利用したいですか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①親子絵本ふれあい事業「よちよちランド」 (絵本の読み聞かせや親子のふれあい遊びを伝えている事業)	1	2	1	2	1	2
②保育所・幼稚園の園庭開放	1	2	1	2	1	2
③子ども家庭支援センターでの相談(育児の悩みや虐待などの相談)	1	2	1	2	1	2
④母子保健課での相談(妊娠, 出産, 子育て, 発育・発達に関する相談)	1	2	1	2	1	2
⑤子ども発達支援センターでの相談(お子さんの発達や障がいに関する相談)	1	2	1	2	1	2
⑥子育て給付課: 母子・父子自立支援員への相談(ひとり親家庭の方に対する, 生活のことやお子さんの養育などに関する相談)	1	2	1	2	1	2

問27で育児休業を「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問27-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。【当てはまる番号1つに○】

お父さん	お母さん
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問27-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初め（4月）の保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。【当てはまる番号に○】

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃に復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

お父さん	お母さん
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問27-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でお書きください。

	お父さん	お母さん
実際の取得期間	[] 歳 [] か月	[] 歳 [] か月
希望	[] 歳 [] か月	[] 歳 [] か月

もうすぐ終わりです。
よろしくお願ひします。



問27-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問27-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。【当てはまる番号1つに○】

宛名のお子さんのお父さん	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. その他（ ）
宛名のお子さんのお母さん	「希望」より早く復帰した方	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他（ ）
	「希望」より遅く復帰した方	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. その他（ ）

ふたたび問27-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問27-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。数字でお書きください。

	お父さん	お母さん
希望	{ } 歳 { } か月	{ } 歳 { } か月

問27-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。【当てはまる番号1つに○】

お父さん	お母さん
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問27-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問27-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。【当てはまる番号すべてに○】

◆宛名のお子さんのお父さん

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職，祖父母等の親族にみてもらえるなど，子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

◆宛名のお子さんのお母さん

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職，祖父母等の親族にみてもらえるなど，子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問27-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問27-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば，1歳になるまで育児休業を取得しますか。または，預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。【当てはまる番号に○】

お父さん	お母さん
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい



問28 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険や厚生年金保険等の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。【当てはまる番号1つに○】

1. 育児休業給付，保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付，保険料免除のいずれも知らなかった

7 ダブルケア問題についてうかがいます。

◆宛名のお子さんのお父さん・お母さんうかがいます。

問29 「ダブルケア問題」をご存じですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 名前も内容も知っていた
2. 名前は聞いたことがあるが，内容についてはよく知らなかった
3. 名前は知らなかったが，こういった問題があることは知っていた
4. 名前も内容も知らなかった



【参考】ダブルケア問題について

ダブルケア問題とは？

「ダブルケア問題」とは、親（義理の親含む）の介護と子育てを同時にしなければならない世帯の問題です。少子化や高齢化，女性の晩婚化により出産年齢が高齢化したことに伴い，介護と子育ての負担を同時に負う世帯の増加が予測されています。

問30 介護に関する相談窓口をご存じですか。【当てはまる番号1つに○】

1. 知っており，実際に相談したことがある
2. 知っているが実際に相談したことはない
3. 知らない

問31 ダブルケアの状態に直面したことはありますか。【当てはまる番号1つに○】

1. 現在直面している
2. 現在は直面していないが，過去に直面したことがある
3. 現在は直面していないが，近い将来可能性がある
4. 現在も過去も直面していないし，将来も可能性がない

最後に、ご意見をうかがいます。

問32 お子さんの保護者として、お子さんが小学校に就学するまでの子育て・教育をどのように行いたいか（お子さんをどのように育てたいか）、お考えをお聞かせください。

問33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

